

(別添)

平成29年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰  
被表彰者

## 【保全活動部門(13件)】

〈敬称略〉

	被表彰者	功績概要
1	とくていひえいりかつどうほうじんすかわのしぜんをか んがえるかい 特定非営利活動法人須川の自然を考える会 (岩手県)	設立以来、栗駒山麓の環境保全活動を続けている。平成12年には湧水を発見・整備した。これは環境省選定「平成の名水百選」として多くの市民に親しまれているなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
2	さんのう・まさきをきれいにするかい 三王・真崎をきれいにする会 (岩手県)	昭和62年、三王・真崎地区を、健康で快適に利用できる公園としていくことを目的として設立され、自然保護・美化活動、自然歩道等の整備補修、利用者の自然保護思想の普及等の活動を行っているなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
3	しらねさんけいのこうざんしょくぶつをまもるかい 白根山系の高山植物を護る会 (群馬県)	昭和61年からの保護活動により、平成4年に県内絶滅危惧種であるコマクサが復活した。その後も高山蝶・植物の保護及び外来生物の駆除など、白根山系の自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
4	かんきょうぼうらんでいあさーくるかめのこたい 環境ボランティアサークル亀の子隊 (愛知県)	平成10年から田原市内の海岸「西の浜」の清掃活動等を実施。活動の参加者は園児から中学生が多く、将来を担う子どもたちに環境保全の大切さを伝えるための重要な取組となっているなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
5	たからづかししぜんほごきょうかい 宝塚市自然保護協会 (兵庫県)	多くの市民及び団体と連携・協力しながら「松尾湿原」の復元活動を実施した。また市民を対象とした自然観察会等の活動を40年以上にわたり継続して活動するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
6	まつい ひろみつ 松井 宏光 (愛媛県)	県内の自然環境分野の第一人者として、生物多様性えひめ戦略の改定にあたって中心的な役割を果たした。また県民参加の生物の一斉調査や自然観察会等を積極的に実施するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
7	なたしよくりんかい 奈多植林会 (福岡県)	永年にわたり、白砂青松の奈多浦海岸の再生のための松苗植栽や、維持保全のための下刈や除伐などの森林整備に尽力されている。その活動については、地域の住民や小中学校に広がっており、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
8	みずかみ ちとし 水上 千利 (岐阜県)	中部山岳国立公園飛騨地域での安全な登山利用に貢献している。また、卓越した登山道整備の技能を持っており、山小屋等の地元関係者へ指導にあたり、後継者育成にも貢献しているなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。

9	くどう さとし 工藤 智 (北海道)	電気ショッカーボートという外来魚捕獲技術を国内に初めて導入、自然環境に関する先駆的・先導的活動を果たすとともに、皇居という国の象徴である場で生態系保全に約10年にわたり、成果を挙げているなど、外来魚の駆除対策活動に尽力。
10	やまもと しげゆき 山本茂行 (富山県)	環境省との共同で行う保全活動に尽力され、ツシマヤマネコ、ライチョウ等の保全活動に取り組むなど、野生動物の保護及び生息環境づくりに尽力。
11	につばし かずあき 日橋 一昭 (東京都)	環境省と協力し、ヤンバルクイナ、ツシマヤマネコ、ツシマウボラシジミ等の保全活動に取り組むなど、野生動物の保護及び生息環境づくりに尽力。
12	こうえきしゃだんほうじん にほんしょくぶつえんきょう かいしょくぶつたようせいほぜんしいんかい 公益社団法人日本植物園協会植物多 様性保全委員会 (東京都)	日本の絶滅危惧植物種の60%の生息域外保全を2010年に達成した。この数値は植物園の保全活動の特筆すべき成果として国際的に高い評価を受けているなど、日本産絶滅危惧植物の保護活動に尽力。
13	ひろくら たけひさ 弘蔵 岳久 (大分県)	永年の活動によりミヤマキリシマの保護が図られ、野焼き実行委員会の会長として実施した地域環境保全活動及び高山植物の保護活動など、くじゅう高原の景観・自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。

【いきもの環境づくり・みどり部門(3件)】

14	わたしたちのにわのかい 私たちの庭の会 (愛知県)	公園や駅前広場の花壇を「地域市民(私たち)の庭」として管理し、地域の景観及び地域社会の快適な生活環境づくりをしているなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
15	あかがわほたるほぞんかい 赤川ほたる保存会 (島根県)	ホタルの保全活動を町の条例として制定させるなど議会や行政と連携し、将来にわたる町民の財産となるよう活動したことは、自然環境保全の取り組みとして先駆的であり、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
16	わかすごるふりんくす 若洲ゴルフリンクス (東京都)	公益社団法人ゴルフ緑化促進会の緑化基金事業に加盟し、社会公共施設の緑化植樹事業、被災地復興支援事業など、環境保全事業等の促進に多大な協力をする事により、みどりの普及等推進に尽力。

【自然ふれあい部門(7件)】

17	だいちょうりつなませしょうがっこう 大子町立生瀬小学校 (茨城県)	豊かな自然環境を生かし、「花と緑につつまれ 笑顔あふれる 楽しい学校」の合い言葉のもとに、身近な自然を愛し、守り育てる活動を学校・家庭・地域が一体となって推進しているなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
18	さんわまちふるさとづくりいいんかい 三和町ふるさとづくり委員会 (長崎県)	ホタルの保護、育成活動など地道な活動を地域に根付かせるとともに、多くの子供達に、ホタルを通じて、自然環境を守ることの大切さを教えているなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
19	いずみ かずのり 泉 一徳 (大分県)	継続的な活動により、多くの青少年の健全育成と環境意識の啓発に努め、県内の環境教育活動を牽引してきた功績は大きいなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。

20	たから よしお 寶 由夫 (岩手県)	宮古地区ボランティアレンジャー発足時から現在まで、継続して自然ふれあい活動の推進に尽力。国立公園及び自然歩道の普及に繋がる活動を長年行っているなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
21	おくの ひろし 奥野 宏 (福井県)	国内希少種ヤシャゲンゴロウの研究に力を注ぎ、生活史・生態の解明に尽力しながら保護活動や調査事業に貢献するかたわらで、地元の子供達にヤシャゲンゴロウの魅力を紹介するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
22	とくていひえいりかつどうほうじん とうきょうとうおーきんぎょうかい 特定非営利活動法人 東京都ウォーキング協会 (東京都)	日本で最初に結成された協会であり、日本の中核協会として、環境庁から環境省に至る一貫して自然を大切に啓発・啓蒙を行ってきたなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
23	えびはら たつお 海老原 龍夫 (茨城県)	子供たちの自然への関心・理解を深め後継者の育成にも尽力したことから地域の学校における環境教育は充実し現在も発展を続けているなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。

#### 【調査・学術研究部門(3件)】

24	なすしおばらしどうしよくぶつちょうさけんきゆうかい 那須塩原市動植物調査研究会 (栃木県)	平成5年から継続的に調査を実施し、市内の野生動植物の生息・生育実態を明らかにしてきた。これにより野生動植物に関する条例の制定化が可能になるなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
25	いなだ きくお 稲田 菊雄 (宮崎県)	県北における野鳥調査を現在も行っており、各種の調査を通じて野鳥保護に貢献している。また、延岡市の環境基本計画で野鳥調査を担当するなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
26	わかな いさむ 若菜 勇 (北海道)	阿寒湖の生態系を象徴する生物としてのマリモの実態解明及びその保全を牽引し、大きく進展させた。また、阿寒湖一帯の環境保全にも大きく寄与したなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。